

# 正義の味方



東郷 潤

警察が、誰かを追いかけています。

こら待てー！



親が子供をぶっています。



子供たちが、クラスの子を怒鳴っています。

こらあ！



ねえ。君たち、  
なんでその子を  
怒鳴っているの？

だって、こいつ、みんなと仲良くしないんだぜ。  
先生は、みんな仲良くって、言ったのに。  
俺たちは正しいことをしてるんだ。

ある宗教の信者が、電車で毒ガスを仕掛けています。



君、なんで  
毒ガスを  
仕掛けるの？

教祖様が「この乗客たちを生かしておくと  
罪を重ねてしまう」とおっしゃったんだ。  
俺は、正しいことをしているんだよ

飛行機が爆弾を落として、人々を殺しています。



誰かが死刑になっています。



国会で、質問に立った議員が政府非難を繰り返しています。





そっか。

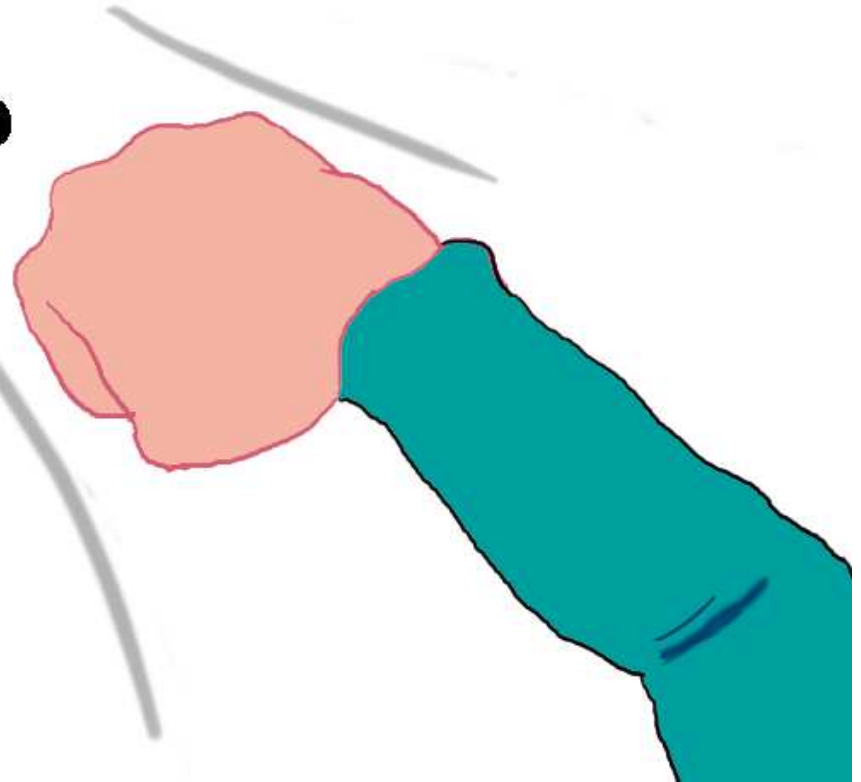
誰かを攻撃する人はみんな、それが正しいことだと思って、やっているみたいだね。

—じゃ、ここで問題です。

あなたが正しいと思うことをひとつ、思い浮かべてください。

どんなことでも結構です。

**あなたは誰を  
攻撃しているの？**



## あとがき 一絵本「正義の味方」

善悪という考え方／言葉は、本当に様々な錯覚を生み出します。そして、これらの錯覚は人類の長い歴史の中で、多くの悲劇をもたらして来たと考えられます。

もし、あなたがこの絵本に共感されたなら、他の方にも読ませてあげていただければと思います。本絵本は、自由にコピーして下さって結構です（商業出版はじめ金銭的な授受を伴う場合を除きます）。また下記WEBからは、東郷潤の他の絵本やメッセージをダウンロードすることができます。

[www.j15.org](http://www.j15.org)

©Jun Togo 2010